

第 9 3 回 関西学生陸上競技対校選手権大会 [16660101]

要項(案)

1. 主 催 関西学生陸上競技連盟
2. 運営協力 一般財団法人 大阪陸上競技協会
3. 特別協賛 株式会社ニチレク
4. 協 賛 ミズノ株式会社
5. 後 援 産経新聞社
6. 期 日 【ロードの部】平成28年4月20日(水)
【トラック&フィールドの部】平成28年5月12-15日(木-日)
7. 場 所 【ロードの部】ヤンマーフィールド長居付設マラソンコース [277110]
【トラック&フィールドの部】ヤンマースタジアム長居 [271010]
ヤンマーフィールド長居 [271040]
8. 参加校 【男子1部校】関西学院大学、大阪体育大学、京都産業大学、大阪教育大学、
京 都 大 学、立命館大学、関 西 大 学、同志社大学、
近 畿 大 学、びわこ成蹊スポーツ大学、京都教育大学、龍 谷 大 学
(12校)
【男子2部校】男子1部校を除く加盟校(●校)
【女 子 校】女子加盟校(●校)
9. 出場者数 延べ●名(男子1部●名・男子2部●名・女子●名)
10. 競技種目 【男子1部・2部】(23種目)
100m、200m、400m、800m、1500m、5000m、10000m、ハーフマラソン、
110mH、400mH、3000mSC、4×100mR、4×400mR、10000mW、
走高跳、棒高跳、走幅跳、三段跳、砲丸投、円盤投、ハンマー投、やり投、
十種競技
【女子の部】(22種目)
100m、200m、400m、800m、1500m、5000m、10000m
100mH、400mH、3000mSC、4×100mR、4×400mR、10000mW、
走高跳、棒高跳、走幅跳、三段跳、砲丸投、円盤投、ハンマー投、やり投、
七種競技
※各種目エントリー時点において出場が3大学以下または7名以下となった
種目についてはオープン種目として扱う。また、優勝者に与えられる「天皇賜
盃 第85回日本学生陸上競技対校選手権大会」のC標準突破者としての権利
は適用されない。
11. 競技規則 2016年度(公財)日本陸上競技連盟競技規則、並びに本大会申し合せ事項に
より実施する。
12. 出場資格 平成28年度関西学生陸上競技連盟登録者であり、平成27年4月1日(水)
より平成28年4月17日(日)までに別紙の参加標準記録に達した者

13. 出場制限

(1) 下表の例に従い各種目1大学につき3名まで出場できる。

参加人数	組み合わせ	
1名	B	A
2名	B A	A A
3名	B A A	A A A

※大学内でいずれの種目においても参加標準記録突破者がいない場合は、1大学につき1名のみ棒高跳、走高跳、混成競技、リレーを除くいずれか1種目への出場を認める。

(2) リレーについては1校1チームとし、1チーム6名まで連記できる。

(3) 同一競技者の出場種目数の制限はない。

(4) すべての加盟校の出場希望者は平成28年4月11日(月)までに関西学連に選手登録を行うこと。原則としてそれ以降に登録した選手が本大会に出場することはできない。(ロードの部も同様)

14. 申込料

1種目1名2,500円 リレー1チーム3,000円 混成競技3,500円

分担金は各大学男女別に10,000円とする。

15. 申込方法

(1) 第1次エントリー (ハーフマラソンのみ)

書類に必要事項を記入し、締切までに関西学連事務所まで郵送すること

【申込締切】平成28年4月1日(金) 必着

【宛 先】関西学生陸上競技連盟事務所

「第93回関西学生陸上競技対校選手権大会 ロードの部」

【提出書類】後日配布する

※1次エントリーではロードの部の出場人数確認を行う。

(2) 本エントリー

ロードの部

【期 日】平成28年4月13日(水) 郵送で必着

【申込書類】1次エントリー終了後に申込書類を送付するので、記入・捺印の上、記録審査用紙を添えて関西学連事務所に郵送で送ること

※4月●日(●)、●日(●)のエントリー(トラック&フィールドの部)において事前棄権・最終確認を行うので必ず参加大学は出席すること

トラック&フィールドの部

下記期日に開催するエントリー会にてエントリーファイル・申込料・分担金・広告料・広告データの5点を提出すること。なお、郵送による申し込みは認めない。

【期 日】男子1部・女子の部 平成28年4月18日(月)

男子2部 平成28年4月19日(火)

受付 両日とも16時45分～20時00分

開始 両日とも17時00分

※男子2部に該当する大学が女子エントリーを行う場合は上記男子2部校の日時でエントリーを行う。

【場 所】 韃テニスセンター管理事務所

(18日) 地下1階 会議室4 (インタビュー室)

(19日) 地下1階 会議室3 (報道関係室)

【申込書類】 後日配布する。エントリー期日の7日前に配布する予定。

※上記申込の際に参加料及び分担金を同時に納入すること。

※大学によって受付時間が異なるので、必ず上記の当該時間内に受付を済ませること。時間内に受付が完了しない場合、エントリーを受け付けない。

※2015年1月1日より、世界アンチ・ドーピング規程、国際基準、そして日本アンチ・ドーピング規程が改定され、未成年者(20歳未満)の選手がドーピング検査を受ける際、未成年者同意書を提出する事が必要になる。本大会に参加する選手のうち、平成28年5月12日(木)時点で未成年の者は、主催者より配布される未成年者同意書を熟読し、署名、捺印の上、大会当日に持参すること。(トラック&フィールドの部に出場する選手のみ対象とする。)

16. 記録審査

- (1) 参加申込後、大会当日までに記録審査を行う。
- (2) 記録審査により申込の誤り、不正申込等を発見した場合、当該エントリー種目を出場停止とする。
- (3) 当該選手を別の選手と入れ替えることは認めない。

17. 表 彰

- (1) 男子1部・2部および女子の部
各部総合・トラック・フィールド・混成競技の部1位～3位の学校。
- (2) 各種目1位～3位の選手には賞状並びにメダルを授与する。
- (3) 男子1部・2部および女子の部 各部最優秀選手へ最優秀選手賞を授与する。

18. 代表者会議

【期日】 平成28年5月11日(水) ●:●開始

【場所】 ヤンマースタジアム長居内 大会運営室

【内容】 大会プログラム・ナンバーカード・その他関係書類の配布、注意事項の連絡、大会プログラムの訂正等を行う。

※ロードの部に関しては、ゼッケン及びプログラムは大会当日に受付にて配付する。

19. 開閉会式

いずれもヤンマースタジアム長居にて行う。

全選手メインスタンド前に部旗を先頭にして所定の位置に整列すること。

【開会式】 平成28年5月12日(木) 午前●時●分(予定)

【閉会式】 平成28年5月15日(日) 全競技終了後(準備でき次第行う)

20. 得点方法

- (1) 各種目とも1位8点～8位1点とする。

(2) ボーナス点制を用いる。ボーナス得点は各種目予選・準決勝・決勝を通じて1回だけとする。それぞれ、日本新30点・日本タイ25点・日本学生新20点・日本学生タイ15点・関西学生新10点・関西学生タイ7点・大会新5点・大会タイ2点とし、該当する最高得点のボーナス点のみ加点する。

(3) 棄権者届未提出（コール漏れ）については、該当選手の所属大学の総合得点より1点を減点する。リレー種目（オーダー用紙未提出も含む）についても同様に1チームにつき総合得点より1点を減点する。

21. 順位判定

(1) 総合得点が同点の場合は、優勝種目数を比較して多い大学を上位とする。

(2) 優勝種目数が同じ場合には2位種目、その後は3～6位種目数を各々比較して、より多い大学を上位とする。

(3) 以上で判定できない場合は同順位とする。

22. 男子1部2部

入替制度

(1) 男子1部校の数は、12校を超えないものとする。

(2) 原則として1部における下位2校が2部における上位2校と入れ替わるものとする。

(3) 前記20.および21.の方法により1部において下位2校(2部において上位2校)を決定できない場合は抽選にて決定する。

23. その他

(1) 本大会の各種目における優勝者は「天皇賜盃 第85回日本学生陸上競技対校選手権大会」のC標準突破者とみなす（男子は1部のみ適応）

(2) 使用器具は原則として競技場備え付けのものを使用すること。但し、棒高跳用ポールは私物使用を認め、やりについては、大会本部の検定を受けて合格したものに限り使用を認める。

(3) 本競技会ではドーピングコントロールテストを行う。

●ドーピングコントロール

国際陸上競技連盟ドーピング防止規則もしくは日本ドーピング防止規程に基づいて行われる。尚、本大会の前もしくは後のドーピング検査では、尿又は血液（或いは両方）の採取が行われる。該当者は指示に従って検査を受けること。

●TUE申請

禁止表国際基準で定められる禁止物質・禁止方法を病気の治療目的で使わざるを得ない競技者は“治療目的使用に係る除外措置 (TUE)”の申請を行わなければならない。詳細については、日本陸上競技連盟医事委員会のウェブサイト、又は日本アンチ・ドーピング機構ウェブサイトを確認すること。

・日本陸上競技連盟医事委員会

<http://www.jaaf.or.jp/medical/index.html>

・日本アンチ・ドーピング機構

<http://www.playtruejapan.org/>

- (4) 各大学は要請された審判員・補助員を派遣しなければならない。
- (5) 競技中に発生した障害、疾病についての応急処置は主催者側で行うがそれ以降の責任は負わない。ただし、2016年度(公社)日本学生陸上競技連合普通会員は、原則としてスポーツ安全保険に加入しているので、この保険が適用される場合がある。
- (6) その他不明な点については、関西学連まで連絡すること。

24. 連絡先

〒553-0003 大阪市福島区福島 4-6-2 アメニティ福島 205 号

関西学生陸上競技連盟 TEL:06-6442-8770 FAX:06-6442-8771

【ロードの部】 石田 大貴

【T & Fの部】 幹事長 安邊 啓明 TEL:080-6185-0300(幹事長携帯)

関西学生陸上競技連盟